

『ディベートと議論教育』第7巻「特別企画:ディベート教育実践集」  
原稿募集のご案内

ディベート教育国際研究会は、ディベート教育に関する研究および教育活動を行うために2015年3月に設立されました。ディベート教育に関する情報発信の一環として、年に一度論集『ディベートと議論教育』を発行しています。

2025年に発行予定の第7巻では従来の研究論文や研究ノートに加え、特別企画としてディベート教育に携わっていらっしゃる教員の方々からの実践報告集を掲載したいと考えております。

実践報告の例

1. 授業で行っているアクティビティの紹介(目的、授業科目、対象生徒・学生、使用する教材と使い方、生徒・学生の反応や注意点等をご説明いただく)
2. ディベートの教育効果評価方法の紹介
3. ディベートを取り入れたカリキュラムの紹介
4. ディベート大会(規模は問わない)の紹介や運営方法の紹介
5. クラブ活動の紹介や運営方法の紹介

原稿はA4版にワープロまたはパソコンで作成し、10.5ポイントの書体で、日本語はMS P明朝、アルファベットはTimes New Roman、1ページあたりの行は39~40行(英文の場合はダブルスペース)とし、上マージンを約20ミリ、下マージン・左右マージンを約25ミリとします。分量は上記A4版で3ページから10ページ程度(図表、教材サンプル等を含む)をお願いいたします。Microsoft Wordファイルでご提出ください。提出の際には、テンプレート(<https://www.istdebate.org/>)をご活用下さい。受講生が写っている写真や受講生のコメント等を使用する場合は、必ず本人に許可を得てください。

締切日は**2024年9月30日**とします。応募状況により、編集局にて選考・編集を行います。応募状況によっては、いただいた原稿全てを掲載できるとは限りません。その点をご了承いただいた上でご応募ください。皆様からの積極的なご投稿をお待ちしております。

雑誌名: ディベートと議論教育—ディベート教育国際研究会論集

*Debate and Argumentation Education: The Journal of the International Society for Teaching Debate*

ISSN 2433-3514

<https://www.istdebate.org/publication>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/debate/-char/ja>

問合せ先及び提出先:編集局長と編集局メールへお送りください。

編集委員長 宮脇かおり(桃山学院大学) :miyawakk★andrew.ac.jp

編集局:istdebate.journal★gmail.com ★→@にご変更ください

論集編集委員長 宮脇かおり(桃山学院大学)